

マドリッド通信

マドリッド日本人学校

Colegio Japonés de Madrid

文責 堀内正樹

令和2年12月23日 No.7

一年を振り返って

2020年は世界史に残るであろう激動の年でした。1月、中国武漢やダイヤモンドプリンセス号のコロナ感染のニュースは遠くの出来事であると感じておりました。しかし、イタリアでの感染拡大で初めて自分の身近に危険が近づいたのを感じました。

3月、いよいよスペインにも感染が広がり、対策を考え始めました。しかし、私たちの身の周りの衛生管理をしようと考えたときには、マスクやアルコールが品薄となり、なかなか手に入らず焦っていたのを思い出します。そして、瞬く間にスペイン国からの学校閉鎖の通達がありました。卒業式はどうしても行いたいと考え挙行了しました。出席者、ディスタンス等の制限はありましたが感動的な式を挙行できたのはすべての人の思いが一つになったおかげであると今でも考えています。

その後春休みに入り、予測がつかない事態の中でオンライン職員会議を重ね、4月からの授業について話し合いました。日本から渡航できない児童生徒そして派遣教員も「いつも一緒」であるということを常に考えて対策をたて、時差を考慮して日西同時オンライン授業が始まりました。ご家庭の日々のご協力のおかげで、何とか授業を進めることができました。

しかし、児童生徒・教職員共にコンピュータの使い方に慣れてはきたものの、「人に会いたい。人恋しい。」ことを実感していました。教科書の配布がなかなかできず、ようやく生活制限が緩和され、学校に教科書を取りに来ていただいた時がありました。ある子供さんが「お母さん。みんなが来る時間に合わせてね。」と頼んだ話を聞き、子供も皆と会いたいのだと分かり感激しました。子供たちにとっての「学校に集まって学ぶこと」の大切さや意味を再確認することができました。

今も、学校では「マスク」「消毒」「密の回避」等という制限は続いています。毎日子供たちが健康で笑顔を絶やさず学びに取り組んでいることを本当にうれしく思います。今年一年、いろいろなことがありましたが、いつもそこには「子供たちの前向きな姿勢と笑顔、保護者の方々のご理解、スペイン日商はじめ運営委員の皆様のご支援」がありました。心より感謝いたします。

ワクチン接種の話も上るようになりましたが、気を緩めることなく、日本人学校児童生徒がこのまま健康で春を迎えられるよう教育活動を進めてまいります。



1月の計画

1	金	
2	土	
3	日	
4	月	
5	火	
6	水	
7	木	始業式 書初め大会
8	金	スポーツタイム
9	土	
10	日	
11	月	CRT テスト
12	火	CRT テスト
13	水	
14	木	避難訓練（火災想定）
15	金	スポーツタイム
16	土	短期・夏季体験入学説明会
17	日	
18	月	
19	火	
20	水	
21	木	中学部職業講話
22	金	中学部進学説明会 スポーツタイム
23	土	
24	日	
25	月	
26	火	中学部基礎コンクール（計算）
27	水	
28	木	
29	金	新入学説明会 スポーツタイム
30	土	
31	日	



児童生徒企画集会

12月17日に、児童生徒企画集会が開かれました。今回はクリスマス集会です。前半は、レクレーション大会です。全校一緒に外で元気よく、缶蹴り等を行いました。小学部高学年から中学部の代表委員会が企画から運営までを行いました。後半は「密」を避け、保護者の皆様からのメッセージ付きのプレゼント（お菓子）をサンタクロースが各学級を回って渡しました。

メッセージを読み、心温まる時間が流れました。アルメンドロの会の皆さんご準備ありがとうございました。



優勝：S,Nさん（小4）準優勝：S,Mさん（小4）、B優勝：S,Nさん（中3）でした。スペインにしながら日本の文化にふれるためにもマド日の恒例行事として定着していきそうです。



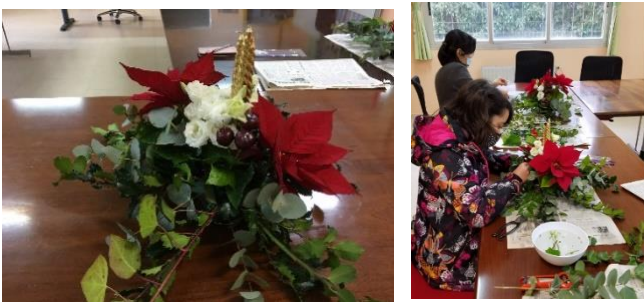
マド日ギャラリー(文化祭展示の部)

例年は児童生徒が教科等で取り組んだ作品を文化祭当日に展示するのですが、今年「展示の部」を独立させ、12月9日からの約一週間体育館で展示しました。この期間には保護者会も予定していましたので保護者の方にも実物を見ていただきたかったのですが、中止としました。しかし、子供たちの作品はどれも力作ぞろいでした。一部ですが紹介します。

テーブルフラワーを作りました

昨年は中学生が「生け花」に取り組み、いつもお世話になっている近隣の学校や施設にプレゼントしました。今年も継続したかったのですが、残念ながらコロナ感染症の関係で取りやめました。しかし、日本人の花を愛でる文化を伝えたいと、希望者を募り「クリスマステーブルフラワーづくり」を体験しました。中休みや昼休みの時間を利用し、少しずつ作り上げていきました。昨年の体験から関心が高まり「花鉢」を自分で準備する子供もいたようです。

昨年の「生け花」とは少し趣が違いますが、それぞれの花の特徴を生かした素晴らしい作品が出来上がりました。



百人一首大会開催！

12月22日、校内百人一首大会が開かれました。小学部3、4年生から中学部までの児童生徒が、事前に国語の時間で「和歌」についてふれ、その中で「百人一首」に取り組んでいきました。子供たちは、事前に配布された資料を使って競うように歌を覚えていったようです。結果は以下の通りです。



中学部家庭科



小2.3カラスのパン屋さん



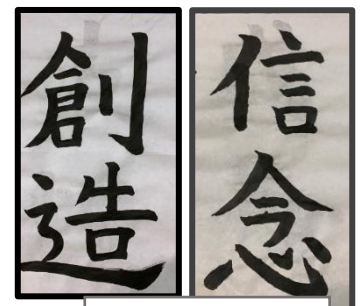
小5.6 墨絵 12月の景色



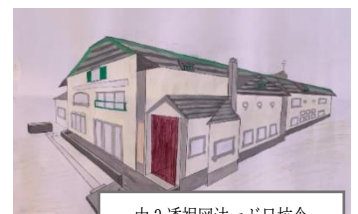
小4 森のすみか



小1はたらくくるま説明文



小5.6 書写、毛筆



中3透視図法マド日校舎